



*We could never learn to be
brave and patient, if there
were only joy in the world.*

もしこの世に喜びしかなかったら、私達は勇
気も忍耐も学べないことになる—ヘレン・ケラー※

「二代目社長はバカ社長」という言葉がある。甘やかされて育った金持ちのぼんぼんを①擲揄した言葉だ。「獅子は我が子を②千尋の谷から落とす」「③かわいい子には旅をさせよ」という格言は、愛する我が子には試練を与え、苦勞させなければならないという意味だ。「若いときの苦勞は買ってでもしろ」という言葉もある。学校での人間関係や部活と勉強の両立など、君たちにも嫌なことや大変なことがたくさんあるだろう。しかし、そうした経験も人が成長し、社会の中で生きていく上で欠かすことのできないものだ。嫌なことがあるときは、そこから逃げるのではなく、その中に飛び込んでいくと案外うまくいくこともある。すべての経験が君たちを成長させることを忘れないでほしい。(下山)

※*Helen Adams Keller*(1880~1968)…米国の教育家・社会福祉活動家。視覚と聴覚を失いながらも、世界各地を訪れ、障害者の社会教育、福祉の発展に尽くした。

(語注) ①擲揄…からかい、バカにすること。 ②千尋の谷…目くらむような高い谷。 ③かわいい子には旅をさせよ…昔の旅は過酷で命を落とす危険もあった。

◆ 卒業生の「わが校」紹介 川越高校 2021 年卒 稲田蒼平くん(志木二中 2018 年卒)

川越高校は自主自立を掲げています。例えば生徒が文化祭に始まる様々な学校行事を最初から最後まで取り仕切ります。教員に触らせもしない勢いなのでリーダーシップや企画能力、その他諸々の能力が身につくことは間違いないと思います。そんな校風を見て川越高校は高校と大学の間の教育の場である様に感じていました。しかし本当に自主自立を重んじているためやる気のある人は問題ありませんが、やる気がない人・高校受験で燃え尽きた人は要注意です。注意どころではありません。大学受験が終わります。自分から行動を起こさないとそれまで学校から放置されるのであつという間に落ちぶれます。私がそうでした。受験で成功しその達成感に浸り、さらに学校で一二を争う厳しい部活に所属していたため勉強に割く時間は限りなく少なかったです。学校も自分から行かなければ助けてくれません。自分から助けを求めれば親身になってくれます。こんな注意のようなことを書きましたが、やる気があれば本当に楽しい場所です▼それよりも皆さんが気になってるのは男子校の永遠のテーマ、女子との交流についてではないで

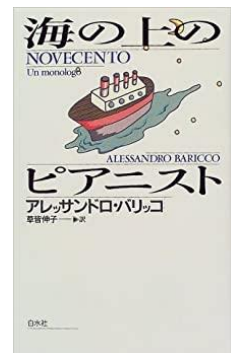
しょうか。本当に残念ですが有るか無いかでいうと、有りません。正確に言えば、特定の活動をしない限り全くとっていいほど女子との交流は無いです。私は中学校の先生にやめたほうがいいと止められていましたが自分なら大丈夫、と高をくくっていました。皆さんが期待しているのは文化祭だと思います。しかし残念ながら文化祭でも女子との交流は少ないです。だから仮に文化祭で女子を連れて歩くことができればほかの独り身の男子を見下すことができます。しかし文化祭は近年女子高生の来場数がとても少ない傾向にあるのです。代わりに保護者の来場者数が増加傾向にあります。では何をすれば女子と交流できるのでしょうか。それは…入学後自分で考えてください。それを知ってしまったら女子との関わりをひねり出すという男子校の醍醐味だいごみがなくなってしまいます。そんなひどいことを先輩の私がする訳がありません。恋愛攻略法でも読んでおいてください▼まとめると、川越高校入学が目標の人・女子がいないと無理な人はもう一度考え直したほうがいいと思います。逆に高校受験の先にしっかりと目標を見据えている人・女子との関わりが断たれる覚悟がある人はぜひ行くべき学校です▼ちなみに川越市駅と学校の間は徒歩 30 分です。



入部 岳久

『海の上のピアニスト』 アレッサンドロ・バリッコ 著

1900 年、豪華客船の中でダンボール箱に捨てられた赤ん坊を船乗りが見つけます。ノヴァチェントと名付けられたその赤ん坊は、天才的なピアノの腕前を持ち、船上で演奏するピアニストとして生きていきます。その生き様を、6 年間同じ船に乗りノヴァチェントとともに音楽を演奏したトランペット吹きが語る、という形でこの本は書かれています。もともとは舞台用の脚本として書かれたものだからか、現実にはあり得ない話でもその光景が容易に想像できる、そんな本です。奇跡のようなピアノを弾くノヴァチェントですが、生まれてからずっと船の上での生活を続けた後、ついに陸地に降りてみようかと決心します。しかしいざタラップを降り始めると、その途中で止まり、船に戻ってきてしまいます。なぜ陸地に降りなかったのか、最後に明かされるその理由がおそらくこの本のテーマでもあるのですが、そのあたりは考えずに、軽く読み終えることもできる物語です。訳者あとがきによると、この著者の著作は好き嫌いが分かれるらしいのですが、私自身は好きでした。ちなみにこの作品は映画にもなっていて、昨年「完全版」が公開されました。本と映画では話の異なる部分もありますが、実際に音楽を聴けるのは魅力です。ネット配信でレンタル等できますので、興味があれば観てみてください。



※ここで紹介された本は萌学舎文庫（自習室の本棚。2 週間貸出）にあります。

◆ 行事予定

- 6/24~30 期末テスト対策週間 (通常授業を 1 週間ストップし、中学ごとに対策授業をします。学校により期間がずれる場合があります。詳しい日程表は後日配布します)
- 6/27(日) 期末テスト対策自習質問日 (教師が監督し勉強に専念させます)
- 7/18 第 2 回北辰テスト 受験希望者は受験料 4730 円を 6/19~26 に持ってきてください。おつりの出ないようにご協力をお願いします。

【編集/加藤】